



**有年小だより**

【校訓】ほがらか はつらつ すこやか

赤穂市立有年小学校

本校の卒業生が名付けたはばタン



〒678-1186

赤穂市西有年2853番地

TEL 0791-49-2081

発行者 江尻裕亮



# こまどり



## 学校再開の喜びの中、子供たちはがんばっています

3ヶ月もの長い休校が明けました。

6月1日（月）、地域や保護者の方々の温かいまなざしに見守られながら、6年生のリーダーを先頭に子供たちが登校してきました。下級生も前後の間隔をとりながら歩いています。

学校が再開され、『新しい生活』に向けたガイドラインにそった毎日が始まります。その初日、朝一番に運動場で全校朝会を行いました。

有年っ子たち全員の顔が揃い、ソーシャルディスタンスをとって整列したマスク姿の子供たちは、気持ちの良い挨拶を交わして新しい学校生活のスタートを切りました。雲一つない紺碧の空でした。

そんな中、地域の方が子供たちを応援しようと、「おふだ」を学校に持ってきてくださいました。疫病から人々を守るとされる妖怪「アマビエ」の護符です。神社に参詣された際、「有年小の子供たちのために」とお願いすると特別にくださったのだそうです。「疫病厄除御札」の文字に添えられた「アマビエ」の図絵は、京都大学付属図書館の許可のもと所蔵資料から抜粋した由緒正しいものです。地域の方からこんなに温かいお気持ちをいただき、感謝の思いで一杯です。

子供たちは感染予防と両立させながら、学校生活をがんばっていきます。



運動場に全員揃って全校朝会(6/1)



がんばる6年生のリーダー(登下校)



感染防止に気をつけて給食をいただきます



教室で楽しく学ぶ1年生



ふるさと有年学習の田植え体験(6/5)



いただいたアマビエの護符

# 楽しく豊かな学校生活をみんなで作っていきます



4年生以上で行う委員会活動もスタートしました。

有年小学校の委員会活動は、「放送」「図書」「運動健康」の3委員会です。学校ではコロナ禍の影響が続いていますが、子供たちはさまざまなアイデアを出し合って活動内容を工夫し、毎日の常時活動を充実させて、楽しく豊かな学校生活をみんなで作っていきこうとしています。



集まれ！！8人の有年っ子アナウンサー委員会(放送)



有年っ子スペシャルライブラリー委員会(図書)



やる気楽しくパワフル委員会(運動健康)

## 平素からの 習慣づくりを 大切に



予鈴でダッシュが習慣に



無言で素早く集合できた避難訓練(6/9)

手洗いとアルコール消毒を徹底するために、6月から、業間と昼休みの終わる3分前に予鈴を鳴らしています。子供たちは、どんなに遊びに夢中になっていても、予鈴を聞くと駆け足で手洗い場に向かい、間隔をとって整列することが習慣になってきました。

こうした中、6月9日(火)に、5月にできなかった避難訓練を実施しました。全員の子供たちが運動場に避難するのにかかった時間は、わずか2分05秒でした。素早い避難がいざという時に一人一人の命を守ります。

いつでも素早い避難行動がとれるよう、平素からの習慣づくりを大切にします。



### 【「ふるさと有年学習」のための校外学習は2学期以降に延期します】

市内小学校統一の新型コロナウイルス感染症対策として、校外での体験学習は当面行わないこととなっています。本校の特色ある教育活動の中心であり、子供たちも楽しみにしている「ふるさと有年学習」は、このまま感染が終息に向かえば、2学期からスタートします。2年生のまちたんけん、3年生の里山体験、4年生の長谷川探検、6年生の遺跡探検等は、地域の方々ともふれあいながら学ぶことのできる楽しく貴重な学習です。何とか実施できるよう、コロナの終息を祈ります。

市内各校の田植えだけは例外的に認められ、本校の5年生は6月5日(金)に体験学習をすることができました。西有年自治会の上山会長さん、JAの高津さんに今回も大変お世話になりました。本当にありがとうございました。秋の収穫が楽しみです。

- \* 6月は「はじめよう あたらしいせいかつ じぶんから」を生活目標として取り組んでいます。
- \* 本号タイトルのはばタンは、もりもり食べる元気なはばタンです。元気のもとは食事から！

